

TCL2019 第5節 マツダブルーズーマーズ戦 試合結果

1. 日時 12月21日(土) 13:00 キックオフ
2. 場所 コカ・コーラボトラーズジャパン広島ラグビー場
3. 試合結果

| 釜石シーウェイブス | | - | マツダブルーズーマーズ | |
|-----------|----|----|-------------|----|
| 20 | | - | 17 | |
| 前半 | 後半 | | 前半 | 後半 |
| 1 | 1 | T | 1 | 2 |
| 1 | 1 | G | 0 | 1 |
| 0 | 0 | PT | 0 | 0 |
| 0 | 2 | PG | 0 | 0 |
| 0 | 0 | DG | 0 | 0 |
| 7 | 13 | 小計 | 5 | 12 |

FW: 1. 高橋(拓) 2. 吉田 3. ミッチェル 4. 上田 5. 山田 6. トーマス 7. コテカ 8. 中野
BK: 9. 南 10. 中村 11. 小野 12. 伊藤(優) 13. ファンデンヴォルト 14. 加賀 15. フィサー
Re: 16. 伊藤(大) 17. 延田 18. 佐々木(和) 19. 木村 20. 王野 21. 村山 22. 村田 23. 村井

4. 試合内容

2019年12月21日(土)、第5節マツダブルーズーマーズ戦(以下、マツダ)が快晴のコカ・コーラボトラーズジャパン広島ラグビー場で行われました。ワールドカップでのラグビー熱が冷めないのか、観客席は満員となりインゴール周辺にも特設ベンチが設置され、多くのファンが期待する中、釜石ボールのキックオフで試合が開始されました。開始2分、釜石はマツダスクラムから、ノックオンを誘いそのままアタックを仕掛けます。今季好調のWTB加賀がトライを奪います。ゴールも決まり7-0とします。ホーム広島で負けられないマツダも8分に左スクラムからボール継続し右端にトライを決め7-5と離されません。その後、お互いミスと反則を繰り返しなかなか得点ができないまま前半を終えます。後半も釜石は思うように試合を進めることができず、11分にマツダがトライを決め7-12と逆転されます。釜石もメンバーを入れ替えて反撃を開始します。まずは、14分に伊藤(大)がモールからの連続アタックでトライを決めます。24分にはマツダの反則からペナルティーゴールを選択。きっちりとゴールを決めて17-12と逆転に成功します。試合を通してボールの収まりが悪い釜石は、またもマツダにトライを奪われ17-17の同点とされます。ストレスと我慢の80分でしたが、最後はフィサーが難しい角度からのペナルティーゴールを決めて、20-17で試合終了となりました。

5. デイビス コーチからのコメント



ゲームの入りは非常に良かったものの、ペナルティーやハントリングエラーでスコアしたい場面でスコアすることができず、我慢の 80 分間となりました。スクラムの組み直しなどで、ボールインプレーも 31 分と短く、我々がボールを持つ時間が非常に少なかったです。その中でも、勝利を収めることができ良かったです。ハントリングエラー、ブレイクダウンのターンオーバー、ペナルティー、ボールコントロール、ディフェンスコミュニケーションをしっかりと修正し、次戦に向けて良い準備して行きたいと思えます。沢山の応援ありがとうございました。

A really good start to the game, but then a really frustrating 80 minutes. There were only 31 minutes of ball in play time, which is about 10 minutes or 20% lower than any other game this year. Basic handling errors and failure to take advantage of the chances that we created made it a very close game. Significant aspects were. Still lots of turnovers. A lot of penalties against us. We need to be more clinical in our finishing, control the ball more, and also be better in our defense communication. It was a very long trip to Hiroshima and although managed to come away with a win.

6. 小野キャプテンからのコメント



毎試合、沢山の応援ありがとうございます。僅差のゲームとなりましたが、勝利することができ非常に嬉しく思います。勝利したものの、チーム全体の規律、セットプレーの修正力など多くの課題の残るゲーム内容となってしまいました。勝って反省できるという事をポジティブに捉え、年明け残り 2 試合に向けて準備したいと思えます。今後とも応援の程宜しくお願い致します。

7. 伊藤(大)選手からのコメント



広島まで足を運び応援頂いたサポーターの皆様並びに大会を運営して頂いた関係者の方々に感謝致します。前半は、細かいコミュニケーションが取れていたものの、ゴール前でミスをしてしまいなかなか得点できず苦しい時間帯となりました。後半は、ディフェンス面で規律と我慢、アタック面で精度を上げてボールをキープすることで試合を有利に進める時間帯が増え、シーソーゲームではありましたが今年最後の試合を勝利することができました。反省や課題が残る試合内容となりましたが、次戦に向けて修正して目標に向かって取り組んでいきたいと思えます。今後とも温かい応援の程宜しくお願い致します。

8. トーマス選手からのコメント



タフな試合展開となりましたが、まずは勝利することができて良かったです。ミス、ペナルティーは多かったです、粘り強く戦えたことは良かったと思います。次戦に向けて課題をしっかりと修正し良い準備していきたいと思います。これからも応援宜しくお願い致します。

It was a tough game but great to get the win. The boys had to dig deep to get the victory. Look forward to the next game against Kintetsu.

9. 中村選手からのコメント



日頃の応援並びにサポートありがとうございます。なんとしてでも結果を出そうと拘って臨んだゲームでしたが、厳しい試合内容になり反省も多くありました。今回のようなクロスゲームを勝ち切れたことはチームにとっても非常に大きな勝利になったと思います。年明け残り2試合に向けて、更にはいい準備をしたいと思います。2020年も応援、サポートの程宜しくお願い致します。

10. 今後の試合スケジュール

- 1月11日(土) 14:00 ジャパンラグビートップチャレンジリーグ第6節
近鉄ライナーズ：ヤンマースタジアム長居
- 1月19日(日) 11:30 ジャパンラグビートップチャレンジリーグ第7節
清水建設ブルーシャークス：秩父宮ラグビー場

以上